

国語科 中学校3年

単元名 論理の展開
「生き物として生きる」

本時の流れ（第5時）

- ・ 本時の目標と課題について理解する。

パネル・ディスカッションの準備をする。

- ・ 発表メモや質問、回答について最終確認する。
- ・ 会場を設営する。

パネル・ディスカッションを行う。

- ・ 各パネリストの主張を聞く。
- ・ フロアから質問・意見を出す。
- ・ パネリストが回答する。

自己評価表はこちら

本時の振り返りを行う。

CLICK

- ・ パネル・ディスカッションを経て自分の意見がどのように変化したかをまとめ自己評価表に記述する。

【本時の目標】

- ものの見方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えを持つ。

【本時のめあて】

- ・ 話し合って考えを深める。

【指導のポイント】

- ・ パネル・ディスカッションの方法については、すでに学習済みである。ただし今回はフロアでの話し合いの過程は割愛している。生徒にはパネル・ディスカッションにおける注意点などを振り返らせるとともに変更点について確認させる。
※ パネル・ディスカッションの方法については、国語科中学校2年「走れメロス」（単元指導パッケージ第6集）で扱っている。
- ・ 聴衆に聞かせるためには原稿から目を上げることが大切である。そのため、発表メモは、読み上げ原稿にならないように、簡潔な箇条書きや図式を活用するように指導する。
- ・ 質問を事前に用意させることでパネリストの発表への集中力を高めるとともに、自身の考えが広がることを期待している。また、質問を想定しその回答をあらかじめ用意することで、考えの深まることとより説得力のある発表になることを見込んでいる。



HOME

単元の流れへ

授業展開例へ

評価問題